

けんこう静岡

第150号

令和4年
(2022年)
7月1日(金)

季刊 1部50円 年200円
(送料税込)

発行所

公益財団法人 静岡県予防医学協会

https://www.shsa.net/

(静岡事務所)	〒421-1292	静岡市葵区建徳1-3-43	(054)278-7716
(藤枝健診センター)	〒426-0053	藤枝市善左衛門2-11-5	(054)636-6461
(総合健診センター)	〒426-8638	藤枝市善左衛門2-19-8	(054)636-6460
(沼津事務所)	〒410-0011	沼津市岡宮1210-1	(055)921-1934
(浜松健診センター)	〒435-0006	浜松市東区下石田町961	(053)422-7800
発行責任者	石黒 満	印刷	松本印刷機

子宮頸がんは予防できるがんです

HPVワクチンの接種と子宮頸がん検診の勧め



静岡県健康福祉部感染症対策局感染症対策課長

櫻井

克俊

○子宮頸がんについて

子宮頸がんは、毎年多くの女性から、「生命」と「未来」を奪っています。子宮の出口付近（子宮頸部）にできるがんで、日本では、年間約1万1千人が子宮頸がんにかかり、約2千9百人の方が亡くなっています。四十歳までの女性のがん死亡原因の第2位です。また、二十歳代・三十歳代で、子宮頸がんのために妊娠できなくなる女性は、年間約1千人と推計されています。子宮頸がんは、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が主な原因と考えられており、感染は、主に性的接触によって起こり、女性の多くが一生に一度は感染するといわれています。そんな子宮頸がんで苦しまないために、できる予防方法が2つあります。

ー子宮頸がんを苦しまないためにー

1. HPVワクチンの接種

- 子宮頸がんの原因の50%～70%を占める2つのタイプのウイルス（HPV16型と18型）の感染を防ぐワクチンで、がんになる手前の状態（前がん病変）が減るとともに、がんそのものを予防する効果が確認されています。

2. 子宮頸がん検診

- HPVワクチンを接種していても完全には子宮頸がんを予防できないため、定期的ながん検診を受診することが大切です。
- 子宮頸がんは、20歳代で急増しているため、20歳以上の方は、2年に1回検診を受けることが推奨されています。

1. HPVワクチンの接種

子宮頸がんの一次予防（発症予防）は、HPVワクチンの接種です。HPVワクチンは、予防接種法に基づく定期接種として位置付けられており、定期接種対象者は、公費（無料）で接種することができます。定期接種の対象者には、住民票のある市町村から接種の案内等が郵送されます。

なお、現在公費で接種できるHPVワクチンは、2種類ありますので、病院や診療所で相談し、どちらか一方を接種します。

【定期接種】

【対象者】

- 小学校6年から高校1年に相当する年齢の女子
(接種には、保護者の方の同意が必要です。)

【標準的な接種回数（以下のうちどちらか）】

- 2価ワクチン（サーバリックス）
0、1、6か月の3回接種
- 4価ワクチン（ガーダシル）
0、2、6か月の3回接種

※国内で認可されたHPVワクチンとしては、9価ワクチン（シルガード9）がありますが、いまのところ公費接種の対象ではありません。

・HPVワクチンのキャッチアップ接種

HPVワクチンの予防接種は、平成25年6月から、接種後に生じうる多様な症状等について十分に情報提供できない状況にあったことから、お勧めする取り組みを一時的に差し控え（積極的な勧奨を差し控え）ていましたが、安全性について特段の懸念が認められないことが改めて確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたことから、令和4年度から、積極的な勧奨を再開しました。この差し控え期間に、定期接種の対象年齢を過ぎてしまい、接種機会を逃した方に対して公平な機会を確保する観点から、定期接種の特例として、対象年齢を超えて無料で接種できる機会（キャッチアップ接種）が期間限定で設けられました。

また、差し控えにより定期接種の機会を逃し、定期接種の対象年齢を過ぎてHPVワクチンを自費で接種（任意接種）した方の接種費用について、公費で負担する（償還払い）制度も検討されていますので、住民票のある市町村に御確認ください。

【キャッチアップ接種】

【実施期間】

- 令和4年度～令和6年度末までの3年間の期間限定

【キャッチアップ接種対象者】

- 積極的な勧奨を差し控えている間に定期接種の対象であった平成9年度生まれ～平成17年度生まれ（誕生日が1997年4月2日～2006年4月1日）の女子
 - このほか、平成18・19年度生まれの方は、通常の接種対象（小学校6年から高校1年相当）の年齢を超えても、令和7（2025）年3月末まで接種できます。
- 上記のうち、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない方
 - 1回接種したことがある方は残り2回を、2回接種したことがある方は残りの1回を、公費で接種を受けることができます。

【償還払いの対象者】

- 上記キャッチアップ接種の対象者のうち、定期接種を受けておらず、定期接種の対象年齢を過ぎて、HPVワクチンの接種を令和4年3月31日までに自費で受けた者
 - 申請方法等は、市町の予防接種担当部署にお問い合わせください。

・HPVワクチンのリスク

HPVワクチン接種後には、多くの方に、接種部位の痛みや腫れ、赤みなどが起こることがあります。まれに、重い症状（重いアレルギー症状、神経系の症状）が起こることがあります。因果関係があるかどうか分からないものや、接種後短期間で回復した症状を含めて、HPVワクチン接種後に生じた症状として報告があったものは、接種1万人当たり約10人です。このうち、報告した医師や企業が重篤と判断したものは、接種1万人当たり、約6人でした。すべてのワクチンの接種には、効果とリスクがあります。HPVワクチン接種後に気になる症状が生じた場合は、すぐに接種を行った医師又はかかりつけの医師に御相談ください。

【接種後に症状が生じた場合の相談窓口等】

HPVワクチン接種後に生じた症状の診療について、協力医療機関を中心とした診療体制の整備を図っており、県内2病院を協力医療機関として選定しています。

HPVワクチン接種後に気になる症状が生じた場合は、まずは接種を行った医師又はかかりつけの医師に御相談し、協力医療機関への受診については、接種を行った医師又はかかりつけの医師に御相談ください。

【協力医療機関】

- 順天堂大学医学部附属静岡病院産婦人科
- 浜松医科大学医学部附属病院産婦人科

電話：055-948-3111（代表）

電話：053-435-2637（地域連携室）

接種後に生じた症状に関して、不安や疑問、困ったことがあった時は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

- 静岡県健康福祉部感染症対策局感染症対策課
- 静岡県教育委員会健康体育課

電話：054-221-2986（感染症対策班）

電話：054-221-3176（健康体育班）

2. 子宮頸がん検診

子宮頸がんの二次予防（重症化予防）は、がんと前がん病変を発見することができる子宮頸がん検診を受診し、早期発見、早期治療につなげることです。

検診の結果、「要精密検査」の場合、必ず精密検査を受診しましょう。検診結果が「精密検査不要」の場合でも、2年に1回、定期的ながん検診の受診が大切です。

子宮頸がん検診は、①市町、②職場、③医療機関が実施しています。①については、開催日時、会場、費用など、市町によって異なりますので、お住まいの市町にお問い合わせください。②③については、それぞれ職場や医療機関に御確認ください。

○結びに

繰り返しになりますが、子宮頸がんは予防できるがんです。HPVワクチンについては、厚生労働省のホームページで詳しく説明していますので、ぜひ御確認ください。

厚労省 HPV



年一回は健康チェックを！

健康はあなたの財産です
すこやかな明日のために

人間ドック
脳ドック ものわすれドック

総合健診センター ヘルスポート
〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8
TEL 054-636-6460
FAX 054-636-6465
0120-39-6460

「けんこう静岡」は、当協会ホームページから見るができます。

http://www.shsa.net/ または「静岡県予防医学協会」で検索してください。